

事業計画の概要

多摩養育園（市立石川保育園）

（１）保育園の運営方針

養護と教育が一体になった保育を通して、健全で安全かつ情緒の安定を図れる環境を整えとともに、生きる喜びと困難な状況に対処する力を育むことを基本にして、健やかな成長を支える。

（２）子どもとの関係

子どもを一人の人間として尊重し、子どもの立場に立って考えながら、一人ひとりの発達に合わせた援助をする。

（３）保護者との連携

子どもと保護者のおかれた状況や自己決定の権利を十分に受け止め尊重し、その思いに寄り添いながら子育ての協働を、連絡ノート・クラス掲示板等による様々な情報提供や、懇談会・個人面談等の意見交換を通じて、信頼関係を構築しながら進める。

（４）地域との連携

小学生と園児の行事等での交流の機会や、中高生の保育体験の受入、近隣保育園との交流保育、自治会等地域団体との連携等の機会を設け、園児のみではなく、職員も含めて交流する。

（５）職員研修

保育が人間による人間に対する援助活動であることを考え、ソーシャルワーク・カウンセリング等の体験的・継続的研修、学習活動と捉え、きめ細かく、内部・外部研修を計画的に実施する。

（６）給食への取組

望ましい食習慣・集団給食の中で、行事食等の変化ある環境を工夫し、食育・調理保育・手作りのおやつ（甘味品・菓子類に頼らない）等を実施する。職員同士の相互理解を深め、アレルギー児対応や衛生管理マニュアルの徹底に努める。